

## 翻訳にあたってのヒント

### その 68

#### 買い物に行く

「go shopping」に行くという英語が「買い物に行く」という意味の慣用句であることは英語を勉強したことがある人なら一度は耳にしたことがあるに違いない。今回は、「どこそこへ買い物に行く」を英語で言う場合にどの前置詞を使うべきかということを中心にあげてみる。

例えば、「そごうに買い物行く」と言うのなら、「I will go shopping at the Sogo Department Store.」というふうにする。この場合は、そごうという場所で買い物をするを指す。ところが、「I will go shopping in the Sogo Department Store.」とすると、ちょっと意味合いが違ってき、そごうの建物のどこかで買い物をするという意味になる。日本人がここでよく間違えるのは、「前置詞 to」を使ってしまうことだ。くれぐれも注意されたい。

この「go ...ing」という形は「～しに行く」という場合によく使われ、次のような例文でよくお目にかかる。

I went camping in the wood. (その・あの) 森へキャンプへ行った。

I went swimming in the swimming pool. (その・あの) プールへ泳ぎに行った。

I went fishing in the river. (その・あの) 川へ釣りに行った。

この場合は「前置詞 in」が好まれるようである。

しかし、何にでもこのパターンが通用するわけではなく、「昼食に行く」は「I'm going to lunch.」あるいは「I'm going out for lunch.」となるが、「I'm out to lunch.」とするととんでもない誤解を受けかねないことになる。(興味のある向きは、辞書をご参考されたし。)

#### ◆ 豆知識 :

ちなみに「go fishing」が職場の会話で、「もう帰った、ずっと席をはずしている、退社した」という意味で使われることを記して今回は締めくくりにしよう。

Where is he? 彼はどこいった？

He has gone fishing. 帰ったよ (退社したよ、しばらく席をはずしたままだよ)。

以上これにて第 68 回目軽く終了。